取扱説明書 保管用

蛍光灯型ＬＥＤペンダント
（天井付専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	適合ランプ	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流	※台数（100/200V時）
YLD-9026-N	サムスン製 SI-L8R18112AJP （昼白色相当）	AC100/200V	50/60H	18W	0.24/0.12A	34台/68台
YLD-9026-L	サムスン製 SI-L8V18112AJP （電球色相当）					

※１回路当たりの最大接続台数

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
🚫　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

施工上・使用上の注意

⚠警告

❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意下さい。

❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。

❗ 端子台に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦΦ1.6またはΦ2.0の単線のケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は接触不良による火災や感電事故の原因となります。

❗ ボルト吊り専用器具です。それ以外の取付け方はできません。
★器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。

🚫 次のような場所には取り付けないでください。
〇傾斜天井および天井面以外の場所。　〇補強材の無い場所への取り付け。
〇石膏ボードなど弱い建材面への取り付け。　〇凹凸のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による、器具その他の破損やケガの原因となります。
〇サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 一般屋内用器具です。屋外や浴室などの湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

🚫 ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙・発火やLED光源寿命低下の原因となります。

🚫 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で８～１０年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

❗ AC100/200V専用です。必ずAC100/200Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラつきなどの不良点灯状態になります。また、器具の故障の原因となります。

❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、LEDユニット寿命短縮の原因となります。

🚫 調光器（ライトコントロール）との併用は出来ません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障また火災の原因となります。

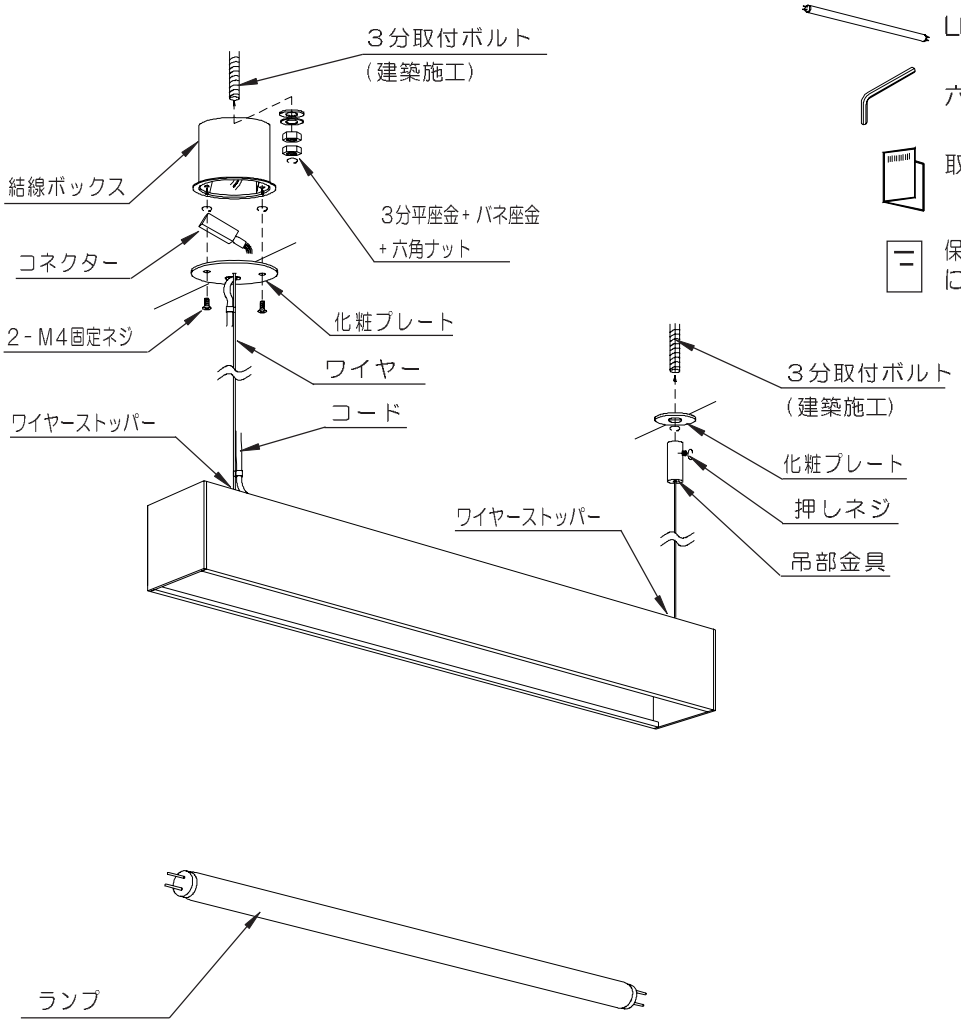
🚫 カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや、欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、落下の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付 属 品 】

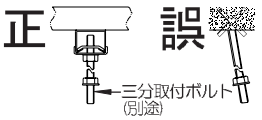
- LEDランプ・・・１本
- 六角レンチ・・・１本
- 取り扱い説明書・・・１枚（本書）
- 保証とアフターサービスについて ・・・１枚

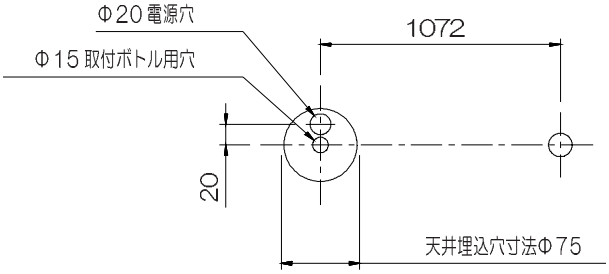
取り付け場所の確認

⚠警 告❗ 器具の取付は、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

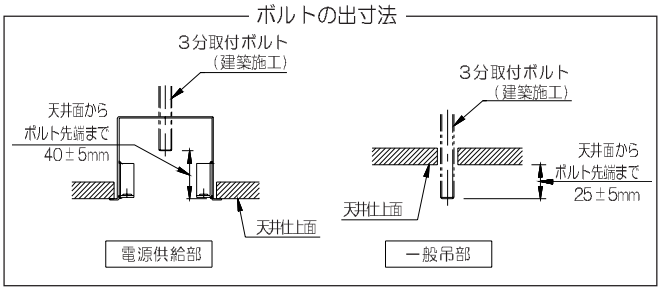
●器具を取り付ける前に

1.天井切込穴および取り付けボルト位置を確認してください。
2.取付ボルトはレースウェイなどを使用して必ず垂直に降ろしてください。
3.ボルトの長さを調節してください。





結線ボックス側



取り付け方　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠注意❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に、M4固定ネジをゆるめフランジを外します。

1.吊部の施工（器具構成図参照）

電源供給部

①結線BOXを、平座金・バネ座金・六角ナットにて天井部に固定してください。<ボルトピッチは別図を参照して下さい>
②電源線をコネクターに接続して下さい。
③化粧プレートをM4ネジにて結線BOXに固定して下さい。

一般吊部

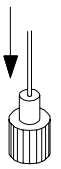
④化粧プレートを介し吊金具を3分取付ボルトに固定してください。固定後、押しネジで確実に緩み防止を行って下さい。

2.吊下げ高さの調節

ワイヤーストッパーを調節してお好みの高さに設定します。
最大高＝1.1m（出荷時のもの）～最小高0.3mの範囲内で調節できます。

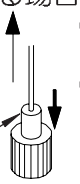
－ワイヤーストッパーの調節の仕方－

短くする場合



●ワイヤーストッパーの中にワイヤー線をまっすぐに押し込みます。
※ワイヤーストッパーの先端部を片手で下に押しながらワイヤー部を押し込むと楽におこなえます。

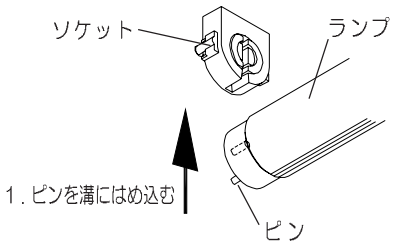
長くする場合

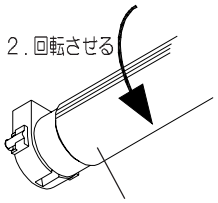


①ワイヤーストッパーの先端部を片手で下に押ながらワイヤー線をまっすぐ上へ引き出します。
②長さが決まったらストッパー先端部を放します。（ワイヤー線はそこで固定されます。）

※調節したワイヤー線の長さに合わせ電源コードの長さを調節します。
●たるんだ分の電源コードはフランジ内部に押し込みます。

3.ランプのセット



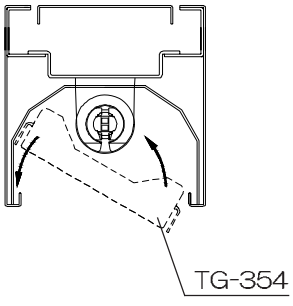


※発光面が必ず下になるようにセットしてください。

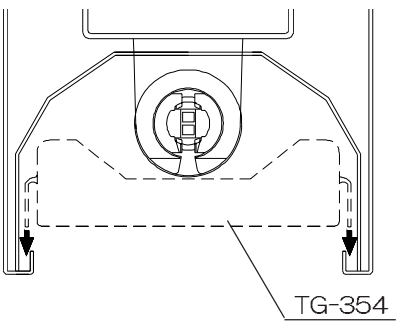
4.オプションルーバー（TG－354：2分割1セット）の着脱

〔器具断面図〕

①



②



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

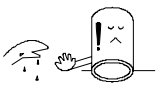
お手入れについて　⚠ 注 意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●１年に１回はお手入れを行い異常が無いか点検をして下さい。
　また３年に１回は専門業者・有資格者による点検を依頼して下さい。
★点検を行なわずに長時間使用し続けますと、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
●こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
　　定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。　**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**



●ランプは乱暴に扱わないでください。　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラつきや立ち消えなど）の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

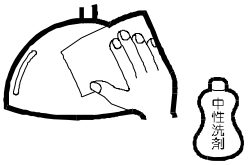
■光源ユニットについて

●ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※）は、４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
　※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠注意　この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。